



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.jams-web.jp/>

日本経営システム学会 第56回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥ことお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第56回全国研究発表大会が平成28年6月4日（土）、5日（日）に横浜市立大学金沢八景キャンパス（神奈川県横浜市）にて開催されます。金沢八景キャンパスは、横浜市南部の金沢区にあり、品川と羽田空港に直結する京浜急行の駅から徒歩5分のアクセスです。多くの会員のご参加およびご発表を心よりお待ちしております。

記

開催日：平成28年6月4日（土）、5日（日）

開催場所：横浜市立大学 金沢八景キャンパス

〒236-0027 神奈川県横浜市金沢区瀬戸 22-2 <http://www.yokohama-cu.ac.jp>

連絡先：実行委員長 永松陽明（横浜市立大学） E-Mail：a_nagama@yokohama-cu.ac.jp

主催：日本経営システム学会

統一論題：「オープンデータの活用推進と経営システム」

基調講演：「横浜市におけるオープンデータの取組（仮題）」（詳細調整中）

参加費：会員 5,000 円、学生会員 3,000 円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員 6,000 円、非会員学生 4,000 円、（当日支払は各 1,000 円高）

懇親会費：会員 5,000 円、学生会員 3,000 円、協賛学会員 5,000 円、非会員 6,000 円（当日支払各 1,000 円高）

昼食：4日（土）は学食がご利用いただけます。近隣にはレストランやフードコートがあるダイエーがございます。

宿泊：横浜駅（電車20分）周辺にホテルが多数ございますので、各自でご手配下さい。

発表申込：発表申し込みは、学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/> の発表申込フォームから申し込みいただくか、ダウンロードした申込書に必要事項を記入の上、メール添付で学会事務局 E-Mail: keieisys@hh.ij4u.or.jp へ、4月1日（金）までに送信してください。本 JAMS NEWS の発表申込書を学会事務局宛 Fax.03-3371-5185 にご送付いただいても構いません。

原稿締切：pdf および word 入稿または郵送にて、4月27日（水）まで（厳守）、学会事務局宛

参加申込：次号 JAMS NEWS に同封の振込用紙、または HP の振込み方法を参考にして上記金額をお振込み下さい。期限後に振込まれた方は、当日用紙の控えまたはコピーをお持ち下さい。

■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい（もし、ご不明な点がありましたら、学会事務局にお問い合わせ下さい）。

- ・学生セッションの発表は、原則として正会員（一般的には指導教員）との連名とし、ファースト・オーサーは学生とする。
- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、ファースト・オーサーの学生のみとする。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず2頁とする。

■会場設備について

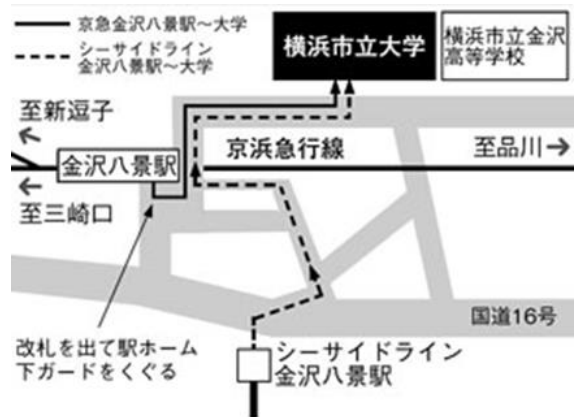
全ての発表会場に PC とプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用下さい。データは USB メモリーに入れてお持ち下さい。特殊なソフトをご使用の場合は、ノート PC をお持ち込みいただくことも可能ですが、コネクタの接続が必要になり大変準備に時間がかかりますので、ご注意下さい。

■大会会場へのアクセス

電車利用：京浜急行線「金沢八景駅」下車徒歩 5 分、シーサイドライン「金沢八景駅」下車徒歩 7 分
※改札口を出て直ぐに、駅ホーム下ガードをくぐるとキャンパスにお越いただけます。
主な駅から京浜急行「金沢八景駅」までの所要時間

- ・「横浜駅」から京浜急行快特・特急で約 20 分
- ・「品川駅」から京浜急行快特・特急で約 40 分

自動車利用：学外の方にご提供できるスペースがございませんので、ご遠慮ください。



■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則（学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/information/prerule.html>）に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と発表の資格：一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。
2. 学生会員の発表条件：学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。
3. 連名者の資格：研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。
4. 発表件数の制約：同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3 件目からは 1 件あたり 5,000 円を徴収します。
5. 口頭発表者の参加費支払い：口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。
6. 参加費の返還について：既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。
7. 発表のキャンセルと無断欠席：大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

JAMS 学生研究発表優秀賞について

表彰委員長 川中孝章

第 55 回全国研究発表大会（於：北九州国際会議場）終了後、表彰委員会を開催し、慎重に表彰候補者を選考致しました。その後、理事会の審議を経て下記 4 名が学生研究発表優秀賞に決定しましたのでご報告致します。

1. 「Twitter における業種別ツイートの影響要因
- 6 業種 45 ブランドの大容量データを用いた実証研究 -」 太田 滋（青山学院大学）
2. 「鑑賞型レジヤ施設に付随する売店における消費者行動 その 2
- テキストマイニングによるコンテンツの分類 -」 浅倉 俊（東海大学）
3. 「消費者が症状別に知覚するリスクの特性に対応した OTC 医薬品広告の考察」 穂坂 洋美（法政大学）
4. 「組織における情報の恣意的操作に関する研究」 谷 章太郎（愛知淑徳大学）

平成 27 年度第 2 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2015 年 7 月 19 日（日） 14:00～16:00
- II. 開催場所：明治大学駿河台キャンパス 研究棟 2 階第 9 会議室
- III. 出席者：小田、浅井、山下、上原、金子、川中、今野、鄭、田畑、村山、毛利、柳田、山田、板倉、佐藤、西口、野々山、福井、松岡、水上（監事）松丸（オブザーバー）和多田（敬称略）
- IV. 審議事項
 - 1.平成 27 年度第 1 回理事会議事録の確認（上原）：第 1 回理事会議事録について原案の通り承認された。
 - 2.会員の入退会（上原）：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、2015 年 7 月 16 日現在、正会員 508 名、学生会員 128 名となった。
 - 3.第 55 回全国研究発表大会の準備状況について（和多田）：基調講演、プログラム作成および司会の割り振りのスケジュール（JAMS NEWS 発行とのタイミング調整）、会場レイアウトおよび国際大会との連携等、予稿集の入稿のスケジュールの事務局との確認の必要性、懇親会、第 55 回全国研究発表大会の準備状況について、説明がなされ、討議の上、承認された。
 - 4.第 56 回・第 57 回全国研究発表大会の開催について（柳田）：第 56 回大会（2016 年春季）は、横浜市立大学、第 57 回大会（2016 年秋季）は札幌大学の予定との説明がなされ、承認された。
 - 5.評議員の追加について（上原）：横浜市立大学の永松陽明准教授の評議員就任について説明、承認された。
- V. 報告事項
 - 1.第 54 回全国研究発表大会について（村山）：第 54 回全国研究発表大会について報告がなされた。
 - 2.学生研究発表優秀賞について（川中）：第 54 回全国研究発表大会学生研究発表優秀賞の報告がなされた。
 - 3.IJAMS ゲストエディター制について（毛利）：IJAMS ゲストエディター制について報告がなされた。

平成 27 年度第 3 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2015 年 9 月 2 日（水） 12:00～13:00
- II. 開催場所：北九州国際会議場 2 階第 22 会議室
- III. 出席者：小田、浅井、椎原、山下、今井、上原、金子、川中、今野、佐々木、鄭、田畑、村山、毛利、柳田、稲永、木全、近藤、佐藤、塩出、野々山、深澤、松岡、水上（監事）石井（オブザーバー）藪内、永松（敬称略）
- IV. 審議事項
 - 1.平成 27 年度第 2 回理事会議事録の確認（上原）：第 2 回理事会議事録について原案の通り承認された。
 - 2.会員の入退会について（上原）：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、2015 年 8 月 28 日現在、正会員 511 名、学生会員 135 名となった。
 - 3.第 55 回全国研究発表大会の進捗状況について（藪内）：全国大会の運営状況について説明、承認された。
 - 4.第 56 回・57 回全国研究発表大会の準備状況について（永松・佐々木）：(1)第 56 回全国研究発表大会（開催校：横浜市立大学）の開催日・開催場所（2016 年 6 月 4 日（土）、5 日（日）、横浜市立大学金沢八景キャンパス）、統一論題（オープンデータ推進と経営システム）、基調講演の人選、大会実行委員会の構成について、第 56 回大会実行委員長の永松先生から上程された。浅井副会長から、統一論題について「オープンデータの活用推進と経営システム」への修正提案があった。統一論題を修正のうえ、上記他の項目を含めて承認された。(2)第 57 回全国研究発表大会（開催校：札幌大学）の開催日程（9 月下旬から 10 月）、大会実行委員長（札幌大学 堀江育也先生）について、佐々木先生から説明され、承認された。
なお、総務委員長から、次回理事会までに全国研究発表大会準備に必要な理事会承認が必要となった場合には、「理事会審議における電子メールの利用に関する細則」の第 2 条 2 項 2 号の「事前に理事会が認めた事項」に基づき、電子メールによる審議を行いたいことについて提案がなされ、承認された。
 - 5.研究（口頭）発表の資格に関する規定類の見直しについて（佐々木）：現行規定類における研究（口頭）発表の資格の問題点が指摘され、その改善案の説明がなされた。また、学生発表の要件および学生研究発表優秀賞の要件についての議論がなされた。今後、この方向性に基づき、大会委員会は規定委員会と表彰委員会と連携を取り検討を継続し、規定類の整備を行っていくこととなった。
- V. 報告事項
 - 1.平成 27 年度通常総会の議事録について（上原）：配布資料の通り、報告がなされた。

日本経営システム学会 研究発表申込書

平成28年度 第56回全国研究発表大会

発表種類 (研究、部会) (発表種類のいずれかを○でお囲み下さい)

発表セッション区分 (一般セッション、学生セッション) (区分のいずれかを○でお囲み下さい)

口頭発表者会員種別 (正会員、学生会員) (会員種別のいずれかを○でお囲み下さい)

会員連絡先

会 員 名			
所 属			
住所 (勤務先・自宅)	〒		
連 絡 先	TEL	FAX	E-mail

論題および発表者

論 題		
ふりがな 発表者氏名 (所属)	1. ()	2. ()
当日の口頭発表者には*を付す	3. ()	4. ()
研 究 部 会 名 (研究部会発表の場合)		代表者名: ()

発表要旨 (200字以内・ワープロプリント貼付可)

キーワード (必ず記入)					

注: 1) 大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。

2) プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に楷書にてご記入下さい。(ワープロプリント貼付可)

3) 論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-20-3 パラードハイム 703
 TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
 E-Mail: keieisys@hh.ij4u.or.jp